

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-257045(P2003-257045A)

【公開日】平成15年9月12日(2003.9.12)

【出願番号】特願2002-57251(P2002-57251)

【国際特許分類第7版】

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/004

G 1 1 B 7/125

【F I】

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/004 Z

G 1 1 B 7/125 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月12日(2005.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

製造時に発生する物理的特徴に関する情報である特徴情報が予め記録されている光ディスク。

【請求項2】

複数の領域を有し、前記複数の領域それぞれに対する特徴情報が予め記録されている請求項1記載の光ディスク。

【請求項3】

前記特徴情報は、前記光ディスクに記録される他の情報よりも低い密度で記録されている請求項1または2に記載の光ディスク。

【請求項4】

前記特徴情報が記録された、かつ光ピックアップによって読み取り可能なバーコード(以下B C A)が形成されている請求項1から3のいずれかに記載の光ディスク。

【請求項5】

前記特徴情報は、前記光ディスクにおける透明保護層の厚みむらに係る物理定数である請求項1から3のいずれかに記載の光ディスク。

【請求項6】

前記特徴情報は、前記光ディスクの反り量に係る物理定数である、請求項1から3のいずれかに記載の光ディスク。

【請求項7】

前記複数の領域は、前記光ディスクの少なくとも半径方向あるいは円周方向のどちらかに分割されている、請求項1から3のいずれかに記載の光ディスク。

【請求項8】

円周方向に分割された前記複数の領域は、前記B C Aの形成開始位置を基準として分割されている、請求項4または7記載の光ディスク。

【請求項9】

円周方向に分割された前記複数の領域は、前記B C Aの形成終了位置を基準として分割

されている、請求項 4 または 7 記載の光ディスク。

【請求項 10】

前記複数の領域は、前記物理的特徴毎に異なる方法で分割されている、請求項 1 から 3 のいずれかに記載の光ディスク。

【請求項 11】

前記複数の領域の分割方法が前記光ディスクに予め記録されている、請求項 1 から 3 のいずれかに記載の光ディスク。

【請求項 12】

前記複数の領域の分割方法は、前記光ディスクの BCA に記録されている、請求項 11 記載の光ディスク。

【請求項 13】

光ディスクに記録された、前記光ディスクの製造時に発生する物理的特徴に関する情報に応じて、前記光ディスクに照射するスポット形状を補正する工程を有する、スポット形状補正方法。

【請求項 14】

光ディスクに記録された、前記光ディスクの製造時に発生する物理的特徴に関する情報に応じて、前記光ディスクに照射するスポット形状を補正する工程を有する、スポット形状補正プログラム。

【請求項 15】

光ディスクに記録された、前記光ディスクの製造時に発生する物理的特徴に関する情報に応じて、前記光ディスクに照射するスポット形状を補正する手段を有する、スポット形状補正装置。

【請求項 16】

製造時に発生する物理的特徴に関する情報である特徴情報が予め記録された光ディスクを再生する装置であつて、

前記特徴情報を再生する手段と、

前記再生した特徴情報を保持する手段と、

前記特徴情報に応じて前記光ディスクに照射するスポット形状を補正する手段を有するスポット形状補正装置と、

を備える光ディスク装置。

【請求項 17】

前記光ディスクは、複数の領域を有し、前記複数の領域それぞれに対する特徴情報が予め記録されたである、請求項 16 記載の光ディスク装置。

【請求項 18】

前記複数の領域毎に前記特徴情報の補正量を切り替え、前記光ディスクに記録されている前記物理的特徴を初期値として、前記複数の領域毎の最適な補正量を探索する、請求項 17 記載の光ディスク装置。